

堅果類豊凶調査結果概要

■ 豊凶の判定基準

豊凶区分	大豊作	平年値を基準とした場合、極大値の2/3以上
	豊作	平年値を基準とした場合、極大値の1/3以上2/3未満
	並作上	平年値を基準とした場合、極大値の1/3未満
	並作下	極小値を基準とした場合、平年値の2/3以上
	凶作	極小値を基準とした場合、平年値の1/3以上2/3未満
	大凶作	極小値を基準とした場合、平年値の1/3未満

■ 過去5年間の豊凶判定

樹種	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
ブナ	凶	大凶	大凶	豊	大凶
コナラ	並下	並下	凶	並下	並上
ミズナラ	並上	凶	並下	凶	並上
3種総合	並上	凶	凶	並下	並上

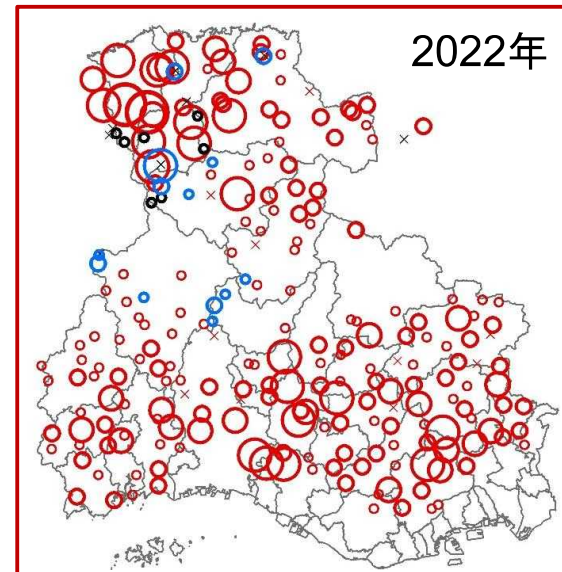
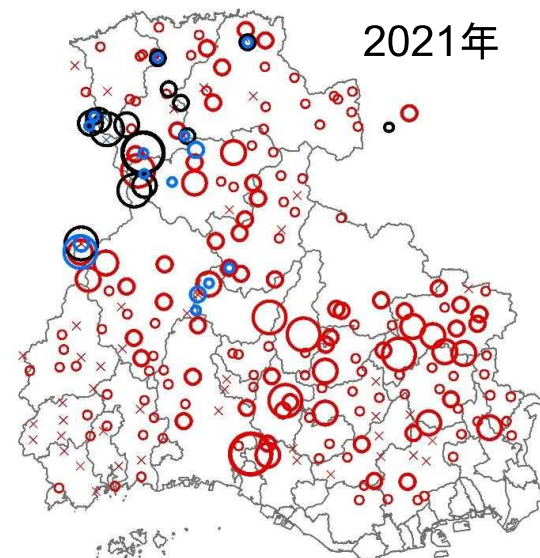
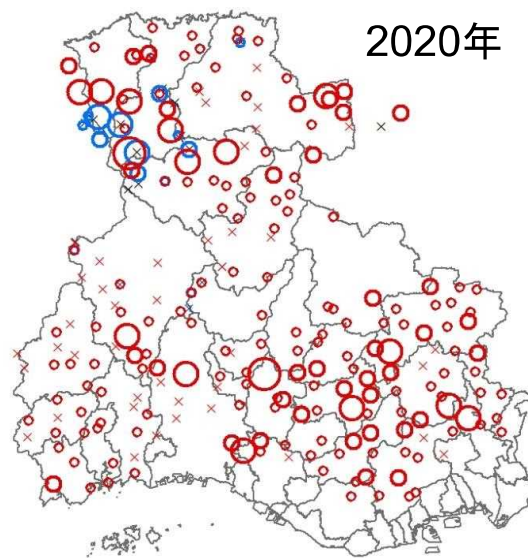
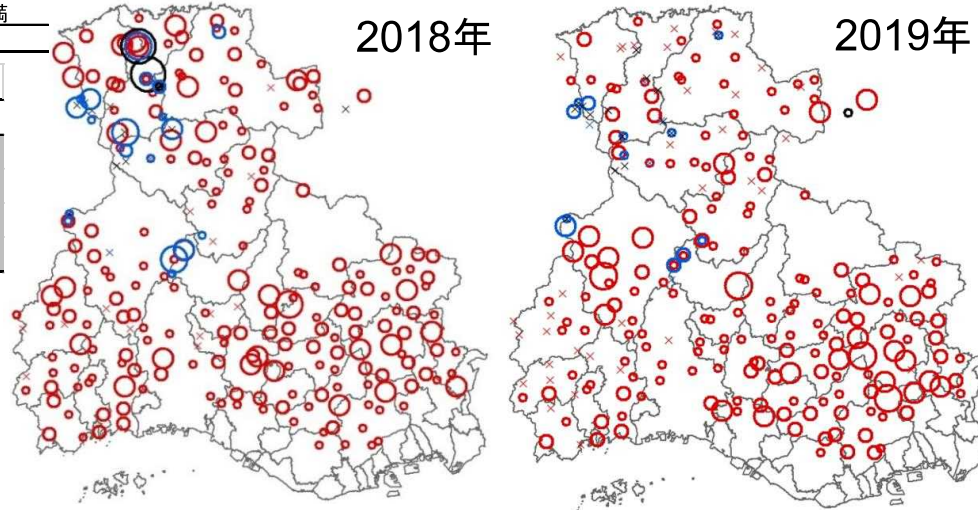
豊凶指数

ブナ	コナラ	ミズナラ	指数	説明
×	×	×	0	ほぼ全く結実がない
○	○	○	0.1 - 0.6	ほとんどの木で、少量以下の結実
○	○	○	0.7 - 1.2	多くの木で、並みの結実
○	○	○	1.3 - 1.8	一部の木で大量の結実
○	○	○	1.9 - 2.4	半数以上の木で大量の結実
○	○	○	2.5 - 3.0	ほぼ全ての木で大量の結実

■ 調査手法

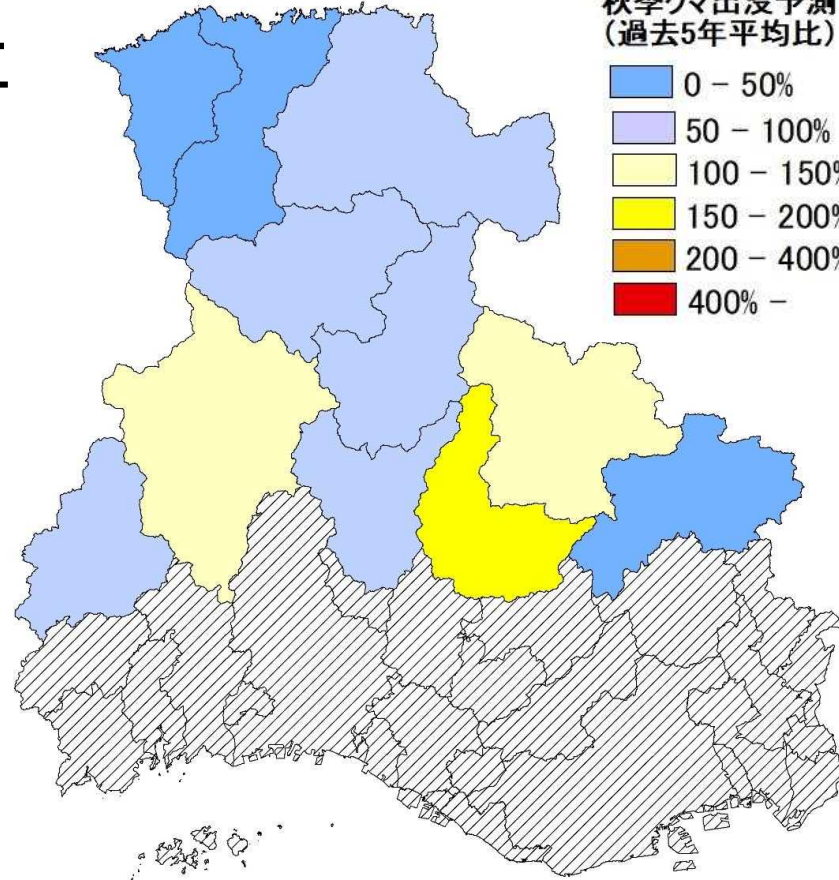
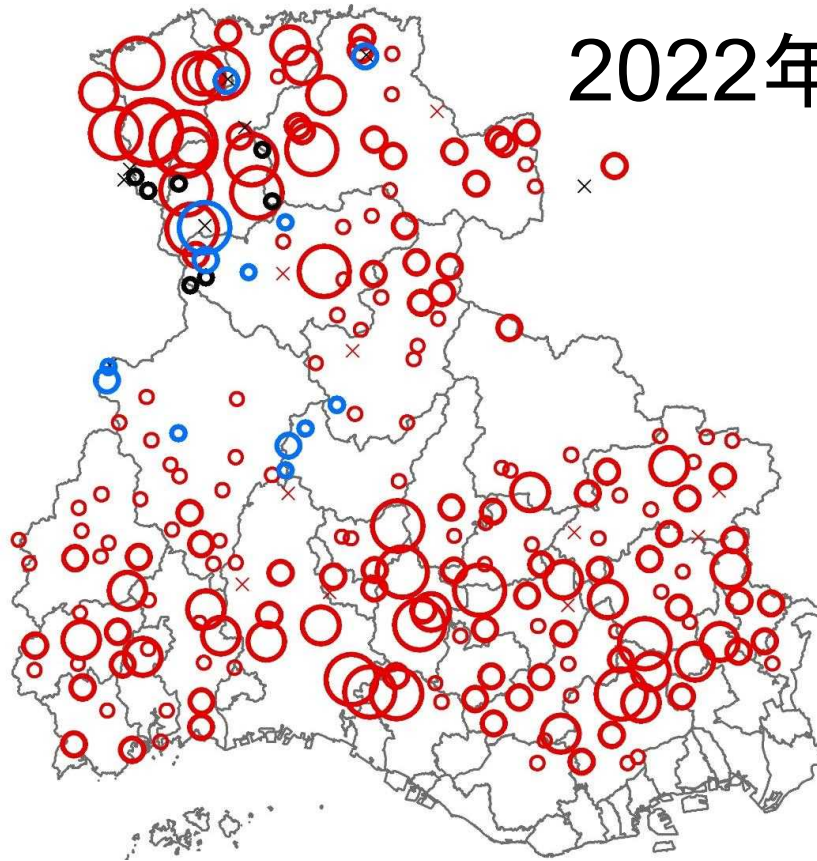
- 観測地点数は、コナラ216地点、ブナ16地点、ミズナラ20地点である。
- 8/27-9/7の期間に、各観測地点で調査を行った。
- 各地点では、10本の供試木を目視し、その豊凶度を4段階(0,1,2,3)判定した。
- 10本の供試木の豊凶度の平均値を、その地点の豊凶指数とした。

資料 1



堅果類豊凶と秋季(9~11月)のクマ出没予測

資料2



コナラ	ブナ	ミズナラ	全体
並上	大凶	並上	並上

	過去5年平均比	捕獲予測頭数
県全体	60~80%	20~40